

令和8年度地域福祉活動支援事業（一般助成）申請書

地域福祉活動支援事業（一般助成）の趣旨を理解し、関係書類を添えて次のとおり申請します。

(1) 団体名	ボランティアグループ〇〇の会		
フリガナ (2) 代表者氏名	カナガワ イチロウ		
	神奈川 一郎		[印]
(3) 代表者住所	〒	〒 2 2 1 - 〇 〇 〇 〇	
	横浜市神奈川区鶴屋町〇-〇		
(4) 代表者 連絡先	(tel)	0 4 5 - 3 1 1 - 〇 〇 〇 〇	
	(fax)	0 4 5 - 3 1 1 - 〇 〇 〇 〇	
	(e-mail)	〇〇〇〇@〇〇〇〇	
(5) 団体の属性 ※該当項目1つを☑	<input type="checkbox"/> セルフヘルプグループ・当事者団体等 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティアグループ等 <input type="checkbox"/> 市町村社会福祉協議会及びそれを構成員とする実行委員会等		
フリガナ (6) 担当者氏名	ヨコハマ ハナコ		
	横浜 花子		
担当者住所	〒	2 2 1 - 〇 〇 〇 〇	
	横浜市神奈川区鶴屋町〇-〇		
担当者連絡先	(tel)	0 9 0 - 〇 〇 〇 〇 - 〇 〇 〇 〇 0 4 5 - 3 1 1 - 〇 〇 〇 〇	
	(fax)	0 4 5 - 3 1 1 - 〇 〇 〇 〇	
	(e-mail)	〇〇〇〇@〇〇〇〇	
(7) 申請事業 ①事業名	「多文化学習交流会」開催事業		
②支援内容 ※該当項目1つを☑	<input type="checkbox"/> セルフヘルプ・当事者 <input checked="" type="checkbox"/> 困窮支援（学習支援） <input type="checkbox"/> 困窮支援（食糧支援） <input type="checkbox"/> 障がい者の参加支援 <input type="checkbox"/> 子育て支援 <input type="checkbox"/> 高齢者支援 <input type="checkbox"/> その他〔 〕		
(8) 申請額	※助成金申請額の上限は20万円とし、1万円単位で記入。経費総額の5分の4以内とする。		
	助成金申請額	<u>150,000</u> 円	
	自己資金を含む 対象経費総額	<u>221,000</u> 円	

(9) グループの活動内容 ※普段の活動状況を簡潔に記載	平成20年4月にグループを立ち上げ、現在、2地域（横浜市神奈川区、大和市）で県内在住の外国籍児童（現在は中学生13名、高校生17名）を対象とした学習面での支援活動を行っている。		
(10) 申請事業の目的・概要 ※申請事業の内容のみ記載のこと	<p>目的：外国籍住民の現状や困りごとの理解、学習や交流を通しちいきのつながりづくりを目的とし交流会を開催する。</p> <p>概要：市域を超えた2地域において、自治会等の協力のもと地域住民へ参加を促し幅広い参加者を募る。研究者等による講演や外国籍住民からのレポート、各国の遊び等による交流を内容とする「多文化学習交流会」を開催する。</p>		
(11) 申請事業のスケジュール概要	<p>●当年度 ※取組みの名称、日時、会場、内容、対象者…予算書との整合性に注意し、記入。</p> <p>○多文化学習交流会： 年4回（7, 9, 12, 2月）×2地域（横浜市○公民館、厚木市△児童館）計8回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1部 学習 研究者等の講演（外国籍住民の現状等）、外国籍住民のレポート（生活上の困りごと等） ・第2部 交流 各国の遊びや季節の行事等を通じた交流。 対象は外国籍住民や地域住民、関心のある方 <p>●次年度以降 ※申請事業が複数年にわたる場合には、次年度以降の内容・スケジュールを記入。</p> <p>※次年度以降の内容やスケジュールについて記載するほか、当年度予定している事業との相違点や工夫点等についても具体的に記入してください。</p>		
(12) 申請事業実施に伴う効果や助成終了後の展望等	<p>※想定される関係機関・団体との連携・協働や事業実施に伴う波及効果、助成終了後の財源確保、事業展開を記入</p> <p>※本助成事業の主旨を踏まえ、申請事業の実施により地域にどのような効果をもたらすのかを具体的に記入してください。</p> <p>また、助成終了後、活動をどのような財源等で維持していくのか、財源確保に向けて助成期間中どのような取り組みを行うのか、具体的に記入してください。</p>		
(13) 他団体等への助成金申請状況について	<p>助成（申請先）団体名 /助成等の名称</p> <p>△△福祉財団</p>	<p>申請状況 ※いずれか1つを☑</p> <p>☑申請中 □決定 □予定</p> <p>□申請中 □決定 □予定</p> <p>□申請中 □決定 □予定</p>	<p>申請（交付）額</p> <p>200,000 円</p> <p>円</p> <p>円</p>
(14) 助成の交付対象の確認	<p>☑ 実施要綱第2条第2項に規定するグループおよび団体に該当しない</p>		

可能な限り具体的に記入。
適宜、関係資料等を添付。

複数のメニューを実施する場合は、
メニューごとに左記の様に記載。

(15) 申請事業予算 (単位:円)					
収入			支出		
科目等	説明 (積算根拠等)	金額	科目	説明 (積算根拠等)	金額
助成金収入	地域福祉活動支援事業助成金	150,000	諸謝金	講師謝金120,000円 (@20,000円×6回)	120,000
自己資金等	参加費収入 @500×18名×8回	71,000	旅費交通費		0
その他	助成対象経費総額の5分の1以上の額の自主財源を充当する		印刷製本費	千円未満は切上げて記入	0
			通信運搬費	案内切手代50,400円 (@84円×75枚×8回)	51,000
			会議費	飲食代21,600円 (@150円×18名×8回)	22,000
			消耗器具備品費	再生紙10,000円 (1箱@2,000円×5箱) 封筒代10,000円 (1箱@2000円×5箱)	20,000
			賃借料	公民館等利用料 8,000円 (@1,000円×8回)	8,000
			保険料		0
			手数料		0
収入合計		221,000	支出合計 (助成対象経費総額)		221,000

※助成金申請額の上限は20万円、1万円単位で記入。助成対象経費総額の5分の4以内とすること。
記載された科目外の経費は助成対象とならないので記入しないこと。記入された場合は対象経費総額から除きます(その際助成決定額が変わることがあります)。

※支出科目別に合計金額を記載すること。支出のない科目には金額欄に0と記入。各科目の金額は千円未満を切上げて記入すること。

※説明欄に積算根拠等を記入しきれない場合は、詳細を記載した用紙を別途、添付すること。

※申請事業に関するの予算を記入のこと(グループ全体の予算書は別添のこと)。

(16) 助成決定された場合の振込口座

※預金種類はいずれかに○を付ける。

※口座名義はグループ名とし、正しく記入すること。また、必ずフリガナを記入すること（個人の口座への振込は不可）。誤って記入した場合、再度振り込む際の手数料を差し引くことがある。

※通帳見開き1ページ（名義や口座番号が記載されたページ）のコピーを必ず添付すること。

未記入の場合は受付出来ません

金融機関名 /金融機関コード	〇〇銀行 / 0138
支店・出張所名 /支店コード	〇〇支店 / 542
	<small>ゆうちょ銀行の場合は漢数字三桁【〇〇八など】他行から振込用の支店名を記入してください。</small>
預金種類 ※該当項目を☑	<input checked="" type="checkbox"/> 普 通 <input type="checkbox"/> 当 座
口座番号	12345〇〇
	<small>ゆうちょ銀行の場合は他行から振込用の支店名を記入してください。</small>
フリガナ	ボランティアグループ〇〇ノカイ ダイヒョウ カナガワ イチロウ
口座名義	ボランティアグループ〇〇の会 代表 神奈川 一郎

【申請時添付書類】 ※提出前に必ずチェックしてください。添付書類が揃っていない場合は受付できません。

- ☒ 1. グループ全体の当該年度の年間事業計画・予算（見込）書（助成事業を含む）
- ☒ 2. 会則、規約または定款
- ☒ 3. 役員名簿
- ☒ 4. 活動状況のわかる資料（パンフレット、広報紙等）※A4版、片面印刷で4枚以内
- ☒ 5. 通帳見開き1ページめのコピー（名義や口座番号が記載されたページ）

【申請前チェック】

- ☒ 記入漏れ、記入間違いはありませんか？
- ☒ 助成対象経費外の科目は計上していませんか？
- ☒ 添付書類はすべて揃っていますか？

申請前に必ずセルフチェックし、提出漏れがないようにしてください。

【問い合わせ・提出先】

〒221-0835
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター12階
(福)神奈川県社会福祉協議会 地域福祉部 地域課
Tel : 045-312-4813, 4815 Mail : tomosibi@knsyk.jp

事務局使用欄

【受付No】

【受付日（収受印）】